

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	Wapi藤沢
------	--------

公表日 2026年 4月 1日

利用児童数

10名

回収数

6名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	6					
	2	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	6					
	3	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	6					
適切な 支援の 提供	4	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だ と思いますか。	6					
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある 支援が受けられていると思いますか。	6					
	6	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観 的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作 成されていると思いますか。	6					
	7	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等 の意向が盛り込まれていると思いますか。	6					
	8	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体 的な支援内容が設定されていると思いますか。	6					
	9	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6					
	10	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行わ れていると思いますか。	6					
保護 者へ の 説 明 等	11	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説 明がありましたか。	6					
	12	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされ ましたか。	6					
	13	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレー ニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわ れていますか。	5			1		
	14	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発 達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	6					
	15	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われています か。	6					
	16	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6					
	17	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備され ているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があること について周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に 対応されていますか。	6					
18	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされて いると思いますか。	6						
19	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支 援が行われていると思いますか。	5			1			

	20	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	6				
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	5			1	
非常時等の対応	22	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	2	1		3	
	23	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6				
	24	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	4			2	
満足度	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6				
	26	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	6				
	27	事業所の支援に満足していますか。	6				

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		Wapi藤沢		公表日		2026年 4月 1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
体 環 備 制 境 整 備	1	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	7				
	2	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7				
	3	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	4	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	5	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	1			
	6	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7				
業 務 改 善	7	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	7				
	8	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	7				
	10	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7				
	11	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7				
	12	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	7				
	13	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7				
	14	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7				
	15	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7				
	16	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	7				
	17	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	7		・ Hugでの記録記載や申し送りノートを作成している。 記録は保護者、園に同様のものをお見せしている。		
	18	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		・ 最大半年に一度、モニタリングを行い計画書の作成をしている。		
19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		・ 管理者のほかにも普段関わっているスタッフも同席している。			
適 切 な 支 援 の 提 供							

関係機関や保護者との連携	20	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7			
	21	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7			・保護者からの要望を受け、共有シートの作成をしている。
	22	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7			
	23	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	5		
	24	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7			
	25	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1		
保護者等への説明等	26	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			
	27	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	7			・初回に管理者が同行し、保護者・園の三者での話し合いや説明を行っている。
	28	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			
	29	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7			
	30	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	7			・保護者からの相談には迅速に対応をしている。また、児や保護者の様子で気になる点があれば、こちらからもお声がけも行っている。
	31	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	1		・CafeWapiの開催を通して、保護者同士の交流ができています。その繋がりや、きょうだい同士の交流も増えている。
	32	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			・希望があった際には家族支援を行っている。フィードバックの中でも、相談事に各スタッフが対応している。その場で解決できないことは、スタッフ間で共有・相談後対応を行っている。
	33	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	1		・グーグルやインスタグラムでの発信を行っている。
	34	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
35	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7				
訪問先施設への説明等	36	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7			
	37	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	7			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	7			
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	40	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	7			
	41	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	2		

非常時等の対応	42	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	2		
	43	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		・報告書の提出や動画での振り返りを通して、再発防止に向けた検討をしている。	
	44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		・職員全体へ向けて、社内研修がある。	
	45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7			

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			2026年 4月 1日	
Wapi藤沢		利用児童数			回収数 件	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	7			<ul style="list-style-type: none"> ・とてもわかりやすく話していただきアドバイスも的確で助かっています。 ・都度の訪問時に丁寧に様子や支援方法を説明してくださり、日々の保育に取り入れやすいです。 ・姿勢保持の方法や、子どもがむずかしく感じている、体の使い方など良くわかるよう伝えてくれました。 ・頂いた助言や説明が、集団では活かしきれない場面がありました。 ・集団生活の中で無理のない範囲でのアドバイスをいただけるので、園としても保育に取り入れやすいです。 ・説明が具体的に園生活の中で取り入れやすく他の子への指示も通りやすくなりました。 		
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・専門的知識がある支援員さんとお話することで保育の答え合わせができています。 ・困り事に対するアドバイスをいただくことができ、とても心強い。 ・技術等を見せて頂く機会をもうけていませんでした。 ・製作、散歩、友達との関わり方など、その都度様々な視点から適切なアドバイスをいただけて助かっています。園の保育者にはない専門的な知識を教えていただけることも多いので保育者としても勉強になり、自信を持って対象児へのフォローができるようになりました。 ・ひとつひとつの行動、動きの意図を教えていただきました。 		
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	7			<ul style="list-style-type: none"> ・毎月来ていただいているのですが、その時の悩みが毎回違うので都度相談でき助かっています。 ・そのときの状況により、対応が異なるため、頂いたアドバイスが、適切に作用しないため。 ・はい 		
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・大きな集団の中にいると、困りごとが、日々変化しているので、解消されているか気づきにくいですが、小集団の様子を聞かせて頂くと、成長につながっていた事がよくわかった。 ・日々、困りごとが変わっていくので、解消まではいらない。 ・いただいたアドバイスを保育に取り入れることで対象児がスムーズに行動できるようになってきたと感じています。 ・本児の困り事が減り、活動しやすくなったように思います。 		
5 事業所からの支援に満足していますか。	7			<ul style="list-style-type: none"> ・子供の姿を共有できるのは良いと思う。 ・口答だけでなく後日文章としても用意していただけるので、全職員に的確な情報共有ができるので助かっています。 ・はい。 		
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<ul style="list-style-type: none"> ・訪問して下さるたびに本児の成長を感じるとともに園での支援について一緒に考えてくださり、アドバイスをいただきとてもよかったです。 ・園への訪問は、月1回ほどでも良いと感じました。 ・いろんな場面を見て頂きたいと思った。 ・いただいたアドバイスは対象児はもちろん他児にも活用できることが多いので、とても参考になっています。来年度から対象児は幼児クラスになるため、生活の流れや環境が大きく変わると思いますが、対象児も成長するにつれて課題や困りも変化していくのではないかとと思うので、今後も保育者へのアドバイスをよろしくお願致します。 				<ul style="list-style-type: none"> ・今後も引き続き、お子さんの成長を共通しながら園でのご対応について一緒に考えていきます。 ・訪問の回数について、保護者を通じてご相談の上で変更が必要な場合は対応します。 ・訪問の場面について、予定をご相談する際にご要望を伺っていきます。 		

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Wapi藤沢			
○保護者評価実施期間	2026年 1月 15日		～	2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数)	6名
○従業者評価実施期間	2026年 1月 15日		～	2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○訪問先施設評価実施期間	2026年 1月 15日		～	2026年 1月 31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	7件	(回答数)	7件
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様からのご相談・ご質問に迅速に対応していること。	療育のフィードバックの中でも各スタッフが相談事や質問にお答えしています。また、ご希望があった際には家族支援の時間を別途設定して対応している。	今後も引き続き、保護者からご相談・ご質問がしやすい関係性作りを心がけていく。
2	保育所等訪問支援の事業の趣旨や目的等、個別支援計画書について、保護者や訪問先の園の先生方に丁寧な説明を行っている。	初回の訪問時には管理者が同行し、保護者様と園の先生方の3者での個別支援計画書についての話し合いや説明を行うことで共通認識を持っていただいている。	

3	訪問先の園の保育方針や環境に合わせて、具体的な関わりや環境設定について先生方と一緒に考えたり具体的な情報提供を行っている。	保護者と訪問先の先生方のご要望に合わせて、様々な活動を見させていただくことで、具体的な情報提供に繋がっている。	集団の中で活かせるよう、保護者や訪問先の先生方からのご意見とスタッフの話し合いを行っていく。
---	---	---	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援について、ホームページやSNSでの発信がまだされていない。	個人情報の関係上、写真をホームページに掲載できないため。	今後、イラストや文章で保育所等訪問支援について発信する方法を検討する。
2			
3			